

部門長報告

防災減災部門

白土 直樹

SHIRATSUCHI Naoki

はじめに

- 阪神・淡路大震災以降、日本の災害対応は大きな進歩を見せている
- 災害拠点病院、DMAT、EMIS、こころのケア、DPAT、保健医療福祉調整本部、弾性ストッキング、段ボールベッド、間仕切り、災害ボランティア、JVOAD・・・

見過ごされているもの・・・

災害対策本部の混乱

- 国、地方自治体、指定公共機関、自主防災組織、ボランティア組織などあらゆるレベルで災害の都度、災対本部で毎回混乱が発生
- 災害対応の中核・コントロール機能が混乱すれば現場活動も当然混乱する
- 将来大丈夫？（南トラ、首都直下等・・・）

災对本部あるある

- 船頭多くして舟山に上る 誰が指揮者？
- 1人に権限・責任が集中、パンクして機能不全
- 誰の了解を取れば動く？ 組織が複雑で役割・責任・権限が不明確
- 長時間労働は美德？ 不眠不休で疲労困憊 正常な判断が下せない
- 1人で大勢を管理 目が行き届かなくなり統制不能に
- 現場状況は時々刻々と変化するのに災对本部組織は立ち上げ時のまま 不適合が発生

なぜ災対本部は毎回混乱するの か？

- 複数の要因が考えられるが（発生頻度の少なさ、頻繁な人事異動、専門性の欠如、人員不足、情報管理の脆弱性、資機材不足等）その1つとして…
- **「災害対策本部の指揮調整のルールが確立されていない」**からではないか？ → 課題意識

部門の目的・研究テーマ

- この課題を解決するために；
- 米国をはじめ多くの国で導入されており、先進国では唯一日本だけが導入していない指揮調整の仕組みであるICS（Incident Command System）の研究を行い、その普及を試みる
- 目標：あらゆるレベルでの災害対策本部の指揮調整機能の確立をめざす

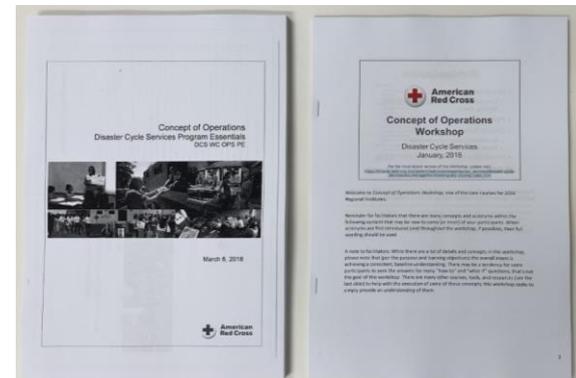
2022年研究計画

- ICS先進国である米国赤十字社のICSの仕組みを理解するための基礎的研究
 - 米国赤十字社から同社のICSマニュアルその他参考資料の入手・全訳
 - 日本国内で既刊のICS関連文献・書籍の収集分析
 - 一般的なICSと米赤で導入されているICSの比較検証
 - 研究結果の学会報告、論文投稿

2022年の活動と成果（1）

➤ 米国赤十字社救護担当副社長とコンタクト、
ICSマニュアルの入手・全訳

→ 米赤のICSはCONOPS（Concept of Operations）と称され、米国の各防災組織で導入されているプロフェッショナルユースのICSを簡易にして、ボランティア主体の米赤の環境に合わせて修正されていることが判明



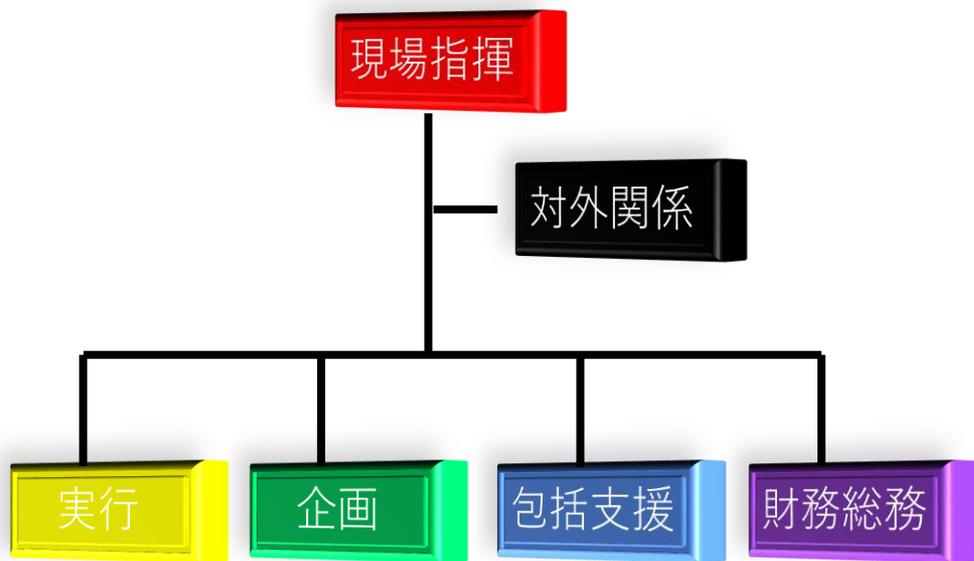
2022年の活動と成果（2）

➤ 日本国内で既刊のICS関連文献・書籍の収集
分析

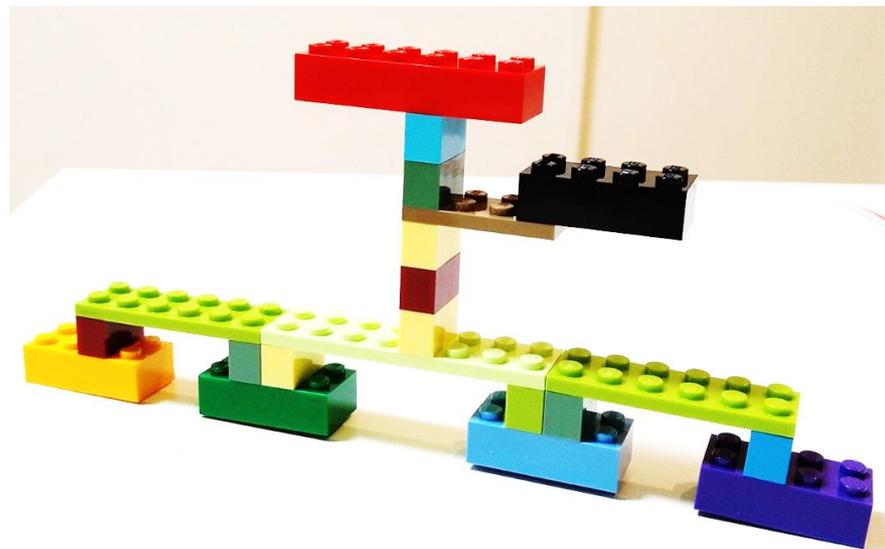
→ ICSは災害対策本部組織運営方法の概念を
まとめたものであること、一般に想像されて
いるような硬直的なものではなく、機能別に
モジュール化された部門を一定のルールに
従って組織化し、災害の規模や態様、時間推
移に伴う状況変化に応じて組織を柔軟に変化
させて最適化するものであることが判明

<イメージ> ICSと組立ブロック玩具

- ICS組織図（基本形）



- 組立ブロック玩具



2022年の活動と成果（3）

➤ ICSとCONOPSの比較検証

→ CONOPSは機能や組織構成面ではICSと大差無いが、より緩やかな運用をしていることが判明

	ICS	CONOPS	比較結果
機能領域	①現場指揮、②実行、③企画、④包括支援、⑤財務・総務	①指揮、②実行、③情報企画、④後方支援、⑤財務、⑥対外関係	類似
組織構成	対外関係は指揮者のスタッフとしての位置付け	対外関係は実働オペレーション部門の1つとして位置付け	相違
統制範囲	1の監督者の下には5つのチームまで	1人につき3人 大規模災害時には7人を上限	類似
1勤務時間	12時間まで 実働機関では8時間まで	通常12時間を基本	類似
教育訓練	体系的に規定	一定の教育訓練はあるが体系的ではない	相違

2022年の活動と成果（4）

➤ 研究結果の学会報告、論文投稿

→ 2022年地域安全学会総会秋季大会で研究結果を発表すると共に同学会一般論文に投稿、論文集に掲載

リスク管理等を専門とする研究者や実務者などから反響あり



今後の方向性や研究テーマ

- 「地域防災におけるICSの活用にかかる研究」
- 2022年に実施した研究成果を土台として、まずは自主防災組織などの地域コミュニティでICSの要点を普及するためのリーフレット及び研修用教材等を作成し、地域コミュニティにおいてトライアルのICS研修を実施し、その有効性等を検証したい

ご清聴ありがとうございました。

